

政務活動記録簿（年会費負担）				
会派・議員名 乾 浩之				
年月日	令和5年6月24日（土）			
年会費名	北葛地域政策研究会会費（年会費）			
相手方	北葛地域政策研究会			
年会費支払目的	情報収集し、議会での質問に役立てるため			
按分率の説明	按分率 100%			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<ul style="list-style-type: none"> ◆本会の活動内容 北葛城郡及び周辺地域が、活気ある住みよい地域として持続的に発展していくことを目指して、地域政策に関する研究会を開催 ◆本会の活動頻度 年2回の研究会、報告書発行 ◆参加者の状況 地方議員のほか、経営者や団体の役員等が参加 ◆効果 県施策について意見交換することで、地域のニーズを把握 			
経費	項目	金額	内訳	領収書番号
	年会費	10,000円	研究会, 報告書	1
		合計	10,000円（	
備考	添付資料： 規約、報告書			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

北葛地域政策研究会規約

1 名称

本会は、「北葛地域政策研究会」と称する。

2 目的

本会は、これから深刻化する人口減少社会においても北葛城郡及び周辺地域が、活気ある住みよい地域として持続的に発展していくことを目指して、地域政策に関する研究活動を行う。

3 活動内容

本会は、上記の目的を達成するために次の活動を行う。

- (1) 定期的な政策研究会の開催
- (2) 必要に応じた政策提言

4 会員

会員は、地方議会議員や経営者等で本会の目的に賛同し政策研究活動に取り組むことができる者とする。

5 入会

本会に入会しようとする者は、入会申込書を提出し会長の承認を得るものとする。

6 退会

会員は、その旨を申し出ることにより、任意に本会を退会することが出来る。ただし、既納の会費は返還しないものとする。

2 会員が、次の各号のいずれかに該当するときは、退会したものとみなす。

- (1) 本人が死亡したとき。
- (2) 会費を2年間以上納入しないとき。

7 除名

会員が本会の名誉を傷つけ、あるいは目的に反する行為を行った場合には、除名することが出来る。

8 会費

会員は、会費として年額1万円を納めるものとする。

9 会長、副会長

- (1) 本会に会長を置き、任期を2年とし、再任を妨げない。また、副会長を置くことが出来る。
- (2) 会長、副会長は、総会において選出する。

10 総会

総会は、毎年1回開催し、次の事項を審議し、決定する。

- (1) 活動計画及び収支予算
- (2) 活動報告及び収支決算
- (3) 規約の変更
- (4) その他本会に関する重要な事項

2 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

11 事務局

本会に事務局を置き、会長が事務局長を選任する。

12 会計年度

本会における会計年度は、毎年4月1日より翌年の3月31日までとする。

附則

1 この規約は、2015年12月19日から施行する。

2 2015年度の会計年度は、12月19日より2016年3月31日までとする。

北葛地域政策研究会ニュース

大規模広域防災拠点整備と西和医療センターの移転整備について意見交換

令和5年8月18日(金)北葛地域政策研究会の第16回会合として、新知事の事業査定で見直しとなった「大規模広域防災拠点整備事業」と「西和医療センター移転整備」について、地元の市役所、役場を訪問して関係者と意見交換を行いました。

どちらも県が公式計画に明記して進めてきた事業が突然見直されるということで、これからの行政運営に大きな影響を与える事態となっています。

奈良県大規模広域防災拠点整備事業の経緯と課題

元々五條市に自衛隊の駐屯地誘致の動きがあり県とともに陸上自衛隊駐屯地の配置を政府に要望していた。

その後2011年の東日本大震災や紀伊半島大水害の経験を踏まえ、災害時における紀伊半島全体の後方支援拠点として、紀伊半島の中央に位置する五條市に2000メートル滑走路を有する大規模広域防災拠点の整備を県が構想した。五條市内の候補地で県が地元説明会を28回開催し、地元の理解を得て、2022年に県がゴルフ場の用地を取得するに至った。

また、2023年2月修正の奈良県地域防災計画に大規模広域防災拠点の整備と活用が明記されたところ。

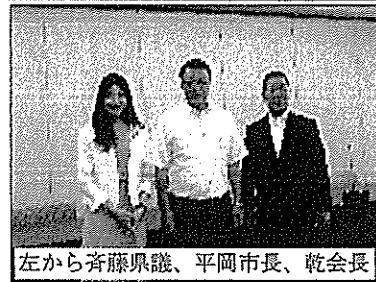
今回の事業見直しで、懸念される問題として

- ・防災拠点整備とともに国道168バイパスの整備も中止されたが、これは紀伊半島の命の道として必要な道路整備である。
- ・県が買収した土地は、ゴルフ場としての利用が終わり、周囲の農地に害虫や獣害の被害が心配される。
- ・地元住民から見て県に裏切られたという気持ちが生じてしまう。

新知事には、防災拠点に地元が理解してくれた経緯を説明し、一度五條に来てもらいたいと伝えている。



大規模広域防災拠点事業地を遠望



左から斉藤県議、平岡市長、乾会長

五條市役所で、地元の斉藤県議とともに平岡市長や担当課の方からお話を伺った後、現地が見渡せるところに移動し周囲の集落や農地の状況などについて説明を受けました。

西和医療センター移転整備事業の経緯と課題

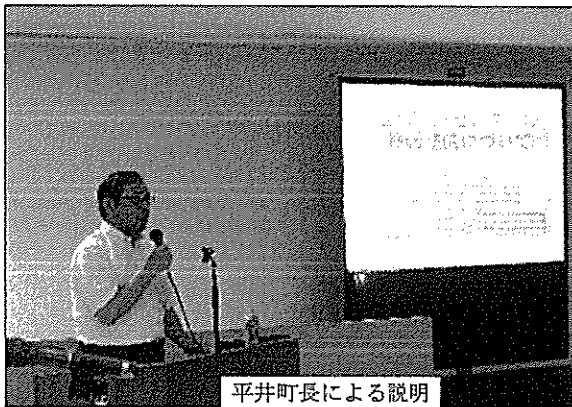
西和医療センターは当時の王寺周辺広域圏協議会が県立病院誘致活動を行い、地元が用地を取得し県に提供して誘致した県立三室病院が始まり。

地域で重要な総合病院であるが、築44年が経過し耐震性に不安もある。一般に病院の現地建替は困難であり、県の基本構想で「JR王寺駅南側地区への移転建替が効果的」とされた。

2022年に西和7町の総意として移転の要望書を提出、その後、県、病院機構、王寺町、JR西日本の4者協定を締結し、具体的に調査・検討を開始したところ。

新知事になり、移転候補地の再検討となる。その理由は、想定より狭い、地価が高い、JRの補償が高い、浸水想定区域にあたるの4点であった。

王寺町として、治水面では、久土地区全体の問題として亀の瀬を迂回する地下河川の整備を国に要望している。県は移転先検討の観点として、アクセス、敷地形状広さ、スケジュール、費用対効果の4つを挙げているが、利用者のアクセスが最重要でないか。西和医療センターの利用者は、西和7町と広陵、香芝で約9割を占め、バスや電車で直結する王寺駅南側に勝るところはないと考える。



平井町長による説明



王寺町平井町長を囲んで



若林副会長による総括

王寺町やわらぎ会館で、平井町長から説明を受けました。

最後に若林副会長が「医療センターの移転先は住民の関心も高い問題であり、県議会の場でも取り組んでいく」と総括して意見交換を終えました。

注：記事の内容は、研究会事務局が受けとめた内容であり、五條市及び王寺町の見解を正確に反映しているものではありません。

政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

年月日	令和5年8月2日(水)他				
表題と発行部数	6月県議会報告39,950枚				
対象者	北葛城郡内				
配布方法	個別郵送、新聞折込				
発行目的	県議会報告等を行い、意見や要望などを求める				
按分率の説明	按分率50% その理由(一部後援会活動の記事が含まれているため、50%充当とする)				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県議会役員改選の結果 ・6月県議会建設委員会で審議した主な事業 ・西和医療センターの王寺駅前への移転が大ピンチ ほか 				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	封入作業	萌	35,220円	封入9,303通一式 35,000 手220	2
	制作費	ソルナ・ク リエイト	121,330円	企画編集一式 121,000 手330	3
	郵送費	日本郵政	830,182円	郵送79円 10,503通 手445	4
	印刷費、新聞 折込料	吉田印刷工 業所	402,089円	印刷39,950部 折込29,200部	5
				印刷5.7円 39,950部 227,715円 朝刊折込3.05円 29,200部 89,060円 DM加工2.3円 10,200部 23,460円 版下・デザイン作成一式 25,000円 消費税 36,524円、振込手数料330円	
				※ すべて50%充当 合計 1,388,821円 ×50%=694,410円	
備考	添付資料: 広報紙「6月県議会報告」				

注 発行した広報紙を添付してください。

北葛はひとつ!
みんなの声を県政に!



奈良県議会議員 (北葛城郡選挙区)

いぬい 浩之

(所属党派:自由民主党・無所属の会)



2023年8月号
6月県議会報告
<Vol.27>

〈所属委員会〉
建設委員会委員長
観光振興対策・地域公共交通対策等
特別委員会

いぬい浩之事務所 北葛城郡広陵町大場 91-3 電話:0745(56)5999 FAX:0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

県議会役員改選の結果

- ◎議長 岩田 国夫
- ◎副議長 池田 慎久
- ◎常任委員会

委員会名	委員長
建設委員会	乾 浩之
総務警察委員会	大国正博
厚生委員会	川口延良
経済労働委員会	小村尚己
文教くらし委員会	坂口 保



建設委員会での議事進行

5月の臨時県議会において、建設委員長に選出されました。建設委員会は、県土マネジメント部、地域デザイン推進局、水道局を所管し、安全で暮らしやすいまちづくりの実現に直結する行政を担当することになります。地域の皆様から寄せられる声をしっかりと政策に反映できるよう努めてまいります。

6月県議会建設委員会で審議した主な事業

- 1 道路施設の老朽化対策・防災対策 R5予算 2,070百万円増額**
老朽化した橋やトンネル等の補修・修繕、防災対策を実施
- 2 河川改良・急傾斜地崩壊対策等 R5予算 1,264百万円増額**
浸水被害の軽減を図るための河川改良や土砂災害から人家を守るための施設整備を実施
実施箇所: 広瀬川、曾我川など
- 3 道路整備と交通環境の充実 R5予算 2,107百万円増額**
地域の安全・安心を支え、企業立地や観光振興に資する道路整備や危険箇所への交通安全施設の整備等を実施
実施箇所: 国道168号香芝王寺道路、天理王寺線(河合町六閘)など
- 4 公園施設の老朽化対策 R5予算 201百万円増額**
来園者の安全確保等のため、公園施設の老朽化対策を実施
実施箇所: 馬見丘陵公園など

暑中お見舞いを申し上げます。

連日厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

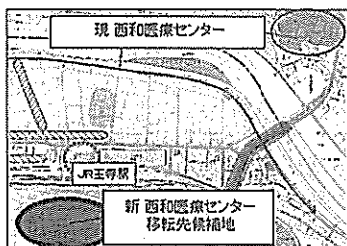
おかげさまで、このたびは四回目の当選をさせていただくことができました。これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と、深く感謝いたしております。

今回の統一地方選挙の結果野党の立場になりましたが、建設委員長として道路交通の安全対策や豪雨浸水被害の防止など皆様の暮らしに直結する課題解決に向けて精いっぱい取り組んでまいります。

いぬい浩之は、これからも、北葛城郡と奈良県のため、そして子どもたちの未来のために一層精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

奈良県議会議員 いぬい 浩之

西和医療センターの王寺駅前への移転整備が大ピンチ



新西和医療センター整備基本構想 (R4年8月策定)より

西和医療センターは、西和7町だけでなく広陵や香芝からも通院が多くなっています。住民の高齢化が進むなかで、バスでも鉄道でも通えるこの立地がベストです。皆さんのお声をいぬい浩之にお寄せください。

県政 西和医療センターの移転先見直し 利便性?費用? 移転先見直し

6月27日付毎日新聞

西和医療センター移転整備の経緯

- 1979.4 奈良県立三室病院として開設(本館・南病棟は築54年が経過)
- 2014.4 奈良県立病院機構の運営となり、奈良県西和医療センターとなる
- 2016.8 王寺町と県が王寺駅周辺地区のまちづくりで包括協定を締結
- 2018.5 王寺町と県が王寺駅周辺地区のまちづくりで基本協定を締結
まちづくり基本構想に西和医療センターの移転検討を記載
- 2022.8 新西和センター整備基本構想で現地建替よりJR王寺駅南側地区への移転整備が効果的とされる
- 2022.9 西和7町の町長の連名で西和医療センターのJR王寺駅南側地区への移転を求める要望書を県に提出
- 2022.10 県、県立病院機構、王寺町、JR西日本が、西和医療センターの移転を含む王寺駅周辺地区のまちづくりに関する連携協定を締結
- 2023.3 令和5年度予算に新西和医療センター整備基本計画策定事業などの予算を計上
- 2023.4 知事選挙で山下候補が当選
- 2023.6 新知事が医療センターの移転先について、他の候補地を含めて再検討するとして、予算の一部を執行停止
- 2023.7 移転先の再検討開始

北葛地域政策研究会でも頑張っています!

第15回研究会テーマ 「これからの地域創造」

令和5年1月31日(火)北葛地域政策研究会の第15回会合として、県立大学副学長で地域創造研究センター長の堀田新五郎先生に「力学の転換—これからの地域創造」と題してご講演をいただきました。

北葛4町の町長にもご出席いただき、会員23名が参加して、これからの地域づくりについて活発に対話することができました。



奈良県立大学堀田新五郎先生の講演

令和5年度研究会総会

令和5年6月24日(土)夕、北葛4町の議員など30名が出席し、北葛地域政策研究会の令和5年度総会を開催いたしました。来賓の湯山奈良県総務部長(現副知事)、中今上牧町長、平井王寺町長、山村広陵町長、清原河合前町長から励ましのお言葉をいただいたほか、会長に乾浩之、副会長に若林かずみ両県議を選出し、事業計画の承認等も行いました。

ほっかつはひとつ!を 合い言葉に力を合わせよう

北葛地域政策研究会総会での挨拶



北葛地域政策研究会総会出席者

いぬい浩之後援会の活動のご案内

「有志のつどい」

令和5年9月10日(日)~11日(月)

会費 お一人様 25,000円

申込締切 令和5年8月19日(金)

申込方法 旅行費用を添えて、後援会事務局までお申込みください。

朝8時頃広陵町内をバスで出発→蒜山高原六倉吉美観地区を見学後→羽合温泉で宿泊し翌日は白兔神社→賀露漁港→鳥取砂丘を見学して戻ります。

宿泊施設 羽合温泉 ホテル望湖楼

北葛城郡を元気にしたい!

北葛は

1つ!

北葛城郡

を元気にしたい!



地域の課題や活性化のアイデアなどを「いぬい浩之ホームページ」の「県政に関するアンケート」にお寄せください。

問:いぬい浩之後援会事務所 TEL:080-3132-0011 FAX:0745-56-5849

第11回チャリティゴルフコンペ

開催日 令和5年11月1日(水)

場所 KOMA カントリークラブ

スタート ショットガン スタート時間30分前に集合(6ヶ所よりスタート、時間は後日お知らせ)

プレー費 ☆セルフプレー

12,530円(税・チャリティー代1,000円込)

☆キャディ付き(人数に限りあり)

16,930円(税・チャリティー代1,000円込)

☆限定昼食1ドリンク(アルコール可)付き
チャリティーゴルフコンペにつき、趣旨ご理解の上ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

競技方法 18ホール・ダブルペリア方式

会費 6,000円(会費・商品代含む)

会食場所 クラブハウス内レストラン

※会場と競技時間の関係で先着順により定員になり次第締め切りといたします。なお、準備の都合上9月31日(木)までに事務局に連絡をお願いいたします。

政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

年月日	令和6年1月26日(金)				
表題と発行部数	9月県議会報告 39,800枚				
対象者	北葛城郡内				
配布方法	個別郵送、新聞折込				
発行目的	9月県議会報告等を行い、意見や要望などを求める				
按分率の説明	按分率50% その理由(後援会活動の記事が含まれていないが、50%充当とする)				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・9月県議会で可決した補正予算(災害への対応など) ・広瀬川の改良工事始まる! ・県議会建設委員会メンバーと福岡、佐賀、熊本各県の防災対策などを視察 ・北葛地域政策研究会でも頑張っています ・自由民主党広陵支部総会 ・いぬい浩之後援会の活動 				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	封入作業	萌	35,440円	封入10,647通一式 35,000 手440	6
	印刷費、新聞 折込料	吉田印刷工業 所	396,913円	印刷39,800部 折込28,700部	7
	制作費	ソルナ・ク リエイト	110,440円	企画編集一式 110,000 手440	8
	郵送費	日本郵政	841,558円	郵送79円 10,647通 手445	9
印刷5.6円 39,800部 222,880円 朝刊折込3.05円 28,700部 87,535円 DM加工2.3円 11,050部 25,415円 版下・デザイン作成一式 25,000円 消費税36,083円					
※ すべて50%充当 合計 1,384,351円 ×50%=692,175円					
備考	添付資料: 広報紙「9月県議会報告」				

注 発行した広報紙を添付してください。

北葛はひとっ!
みんなの声を県政に!



奈良県議会議員(北葛城郡選挙区)

いぬい 浩之

(所属会派:自由民主党・無所属の会)



2024年1月号
9月県議会報告
〈Vol.28〉

〈所属委員会〉
建設委員会委員長
観光振興対策・地域公共交通対策等
特別委員会

いぬい浩之事務所 北葛城郡広陵町大場 91-3 電話:0745(56)5999 FAX:0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。皆さまの応援のおかげで県議会議員として四期目となりました。これまでに築いたネットワークを活かし、誰もが安心して暮らせるまちづくりに鋭意取り組んでまいります。いぬい浩之は、これからも北葛城郡と奈良県のため、そして子どもたちの未来のために一層精進してまいりますので、よろしくお願いたします。

奈良県議会議員 いぬい 浩之

9月15日から始まった9月議会では、6月の豪雨及び8月の台風7号により被災した施設の復旧などの予算を審議し、建設委員会委員長として早期の災害復旧や災害を防ぐ基盤整備について委員会での議論を進めました。

災害復旧や燃料価格高騰対策などを進めるため、一般会計で57億9千万円余りの増額補正を行いましたので、ここにその概要を報告いたします。

これからも北葛地域の皆様からいただくお声をもとに、道路や河川、公園など基盤整備の推進をはじめ、活力ある地域づくりに精いっぱい取り組んでまいります。

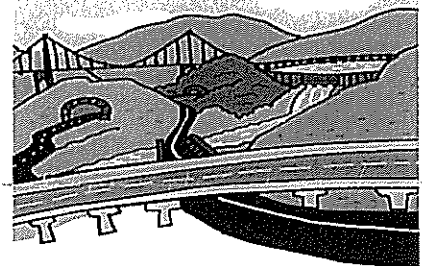


建設委員長として委員会の審議を進行

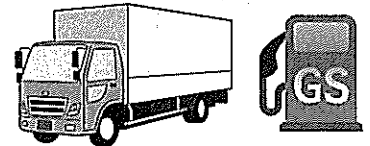
9月県議会で可決した補正予算(主なもの)

	(百万円)
1 災害への対応	4,554
公共土木施設災害復旧事業	729
道路災害関連事業	447
河川災害関連事業	1,264
農地及び農業用施設災害復旧事業	495
災害関連緊急治山事業	218
道路災害防除事業	452
その他	949
2 物価・エネルギー高騰対策	325
農業水利施設省エネルギー化推進対策事業	5
燃料価格高騰対策事業(運送業)	320
3 県庁の働き方・職場環境の改革の推進	52
多様で柔軟な働き方推進事業	32
AI技術を活用した業務効率化検討事業	20
4 その他	863
県税還付金	500
その他	363
合計	5,794

道路や河川の復旧や
防災対策を進めます。

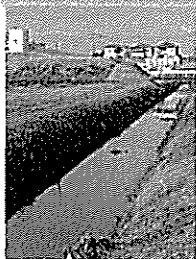


生活を支える緑カンパントラックの
燃料高騰対策も延長します。

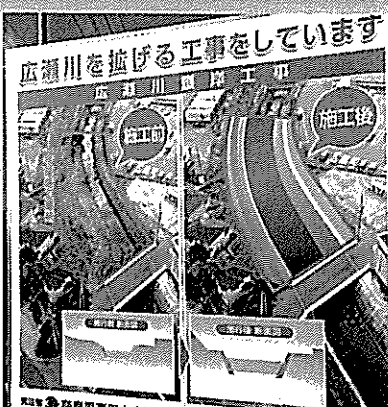


奈良県貨物運送事業
燃料価格高騰対策支援金<第3弾>
・普通自動車 1台 3.5万円
・小型自動車 1台 1.5万円

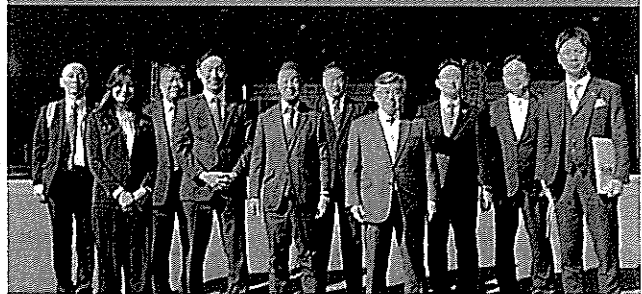
広瀬川の改良工事始まる!



広瀬川の改良工事が始まりました。これから上流へ向け川幅を広げていきます。



県議会建設委員会メンバーと福岡、佐賀、熊本
各県の防災対策などを視察



奈良県でも予想される南海トラフ巨大地震や大和川の洪水などの大規模災害から人命を守るため、道路ネットワークの整備や大規模遊水地、広域防災拠点の整備などの必要性を再認識しました。

北葛地域政策研究会でも頑張っています!



8月18日、五條市では、地元の斉藤県議らとともに平岡市長から大規模広域防災拠点整備事業についてお話を伺った後、現地が見渡せる所に移動し周囲の集落や農地の状況などについて説明を受けました。その後、王寺町で若林県議らとともに平井町長から西和医療センター移転整備事業の経緯と課題についてお話を伺いました。

自由民主党広陵支部総会



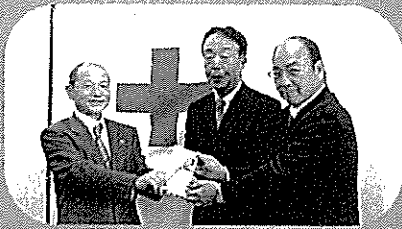
10月7日、来賓に高市大臣、佐藤参議院議員、山村広陵町長を迎え、広陵町さわやかホールで自由民主党広陵支部総会を開催しました。

いぬい浩之後援会の活動

チャリティ・ゴルフコンペを開催



11月1日、KOMA カントリークラブで第11回チャリティ・ゴルフコンペを開催しました。集まった募金は日本赤十字奈良県支部に届けました。



北葛城郡を元気にしたい!



地域の課題や活性化のアイデアなどを「いぬい浩之ホームページ」の「県政に関するアンケート」にお寄せください。

問:いぬい浩之後援会事務所 TEL:080-3132-0011 福番 FAX:0745-56-5849

後援会会長に植村和由氏が就任

令和5年の統一地方選挙後に、長年にわたり務められた堀田前後援会会長が勇退されました。

前会長は、精力的に後援会組織の充実と、乾議員の意をくみ組織を結束させて強固なものにされ、そして「北葛(ほつかつ)は一つ」のスローガンのもと北葛城郡4町において後援会発足にご尽力されたことに敬意を表します。この度、私が次期後援会会長という大役を引き継ぐよう仰せつかるに際し、不安と期待に應えたいという気持ちで葛藤いたしておりましたが、乾議員に要請され、たいへん身の引き締まる思いでお引き受けいたしました。

いぬい後援会はこのようなしっかりとした基盤が出来ている中で、今後は乾議員が政治活動をされるにあたり奈良県はもとより、北葛城郡の山積している諸問題に対して、4町の組織で議員の政治力の一助となるよう強力に支援して参ります。

さらに、後援会に若者や女性の会員を新たに増やし、今まで以上に組織の拡大に貢献したいと思っております。

いぬい浩之後援会会長 植村和由

堀田前会長退任あいさつ

令和5年5月を以て、いぬい浩之後援会会長を退任させていただき、植村会長にバトンを渡させていただきました。バイタリティ溢れる植村会長に対しましてどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私は、平成23年の県議員の最初の選挙以来12年間務めさせていただき、その間、会員の皆様には何かとご無理をお願いして参りましたが、大変大きなご協力とご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。心から厚くお礼を申し上げます。

乾県議は会員の皆さんの大きなご支援により、毎回素晴らしい成績で当選させていただいておりますこと、ここに改めましてお礼を申し上げます。

県議は、日常活動は持ち前の行動力と実践力で次々と課題をこなし、県政においては、副議長や各種委員長を歴任、現在3回目の建設委員長そして自民党県連の筆頭副幹事長の要職にあり、ますます期待が大きくなって参ります。

後援会は北葛4町に組織していただき、各後援会において充実した活動を展開していただいております。乾県議の活動を激励し支えるためにも、後援会の活動をますます充実・発展させることが必要であり、会員様一人お一人の一人のご協力とご支援を心よりお願ひ申し上げます。

結びに乾議員の益々のご健勝・ご活躍と会員皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。永い間ありがとうございました。

堀田建夫

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

年 月 日	令和6年3月14日 (木)				
表題と発行部数	会派レポートvol.01 15,000部				
対象者	北葛城郡内				
配布方法	個別郵送				
発行目的	所属会派の考えを広く伝える				
按分率の説明	按分率100% その理由 (後援会活動の記事が含まれていないため、100%充当とする)				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度予算執行査定について ・奈良県の防災体制は大丈夫か? ・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設は確保できるのか? ・大和平野中央田園都市構想も中止! 取得済みの事業用地をどうする? 				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷費	池田出版印刷社	36,030円	印刷6.45円 5,000部 32,250円 税3,225円 手555円 (会派から10,000部)	11
	DM折加工費	池田出版印刷社	22,385円	加工1.45円 14,300部 20,735円 値引き△ 735円 税2,000円 手 385円	12
※ すべて100%充当 合計			58,415円 ×100%=58,415円		
備考	添付資料: 「奈良県議会会派自由民主党・無所属の会NEWSvol.01」				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派 自由民主党・無所属の会

Vol.01

News

奈良県議会会派 自由民主党・無所属の会
7630 8501 奈良市登大路向30 奈良県議会事務局内
TEL.0742-27-8952

岩田 国夫 いわたくにお 天理市

池田 慎久 いけだのりひさ 奈良市・山辺郡

若林 かずみ わかばやしかずみ 北葛城郡

永田 恒 ながたゆづる 奈良市・山辺郡

西川 均 にしかわひとし 葛城郡

乾 浩之 いぬいひろゆき 北葛城郡

若田 進一 ひきたしんいち 奈良市・山辺郡

川口 信 かわぐちしん 御所市

田中 惟允 たなかただみつ 宇陀市・宇陀郡

井岡 正徳 いおかまさのり 葛城郡

小村 尚己 こむらなおき 生駒郡

斎藤 有紀 さいとうゆき 五條市

粒谷 友示 つぶたにともし 生駒市

山本 進章 やまもとのふさき 橿原市・高市郡

浦西 敦史 うちにしあつし 吉野郡

芦高 清友 あしたかきよとも 香芝市

米田 忠則 よねだただのり 大和高田市

中野 雅史 なかのまさふみ 大和郡山市

川口 延良 かわぐちのぶよし 天理市

伊藤 将也 いとうまさや 奈良市・山辺郡

金山 成樹 かなやましげき 桜井市

昨年4月の地方統一選挙を経て、奈良県議会の構成も大きく変わり、我々22人は自由民主党・無所属の会を結成いたしました。知事に迎合することなく、是々非々の姿勢で対峙できる会派として、奈良県政の発展に向けて県民目線で、より良い政策を提案してまいります。

令和5年度予算執行査定について

山下知事は就任直後の令和5年6月12日、今年度の予算のうち大規模広域防災拠点の整備などを含む29の事業について、全部または一部の執行を取りやめることを発表しました。このことにより将来的に4,730億円を削減できる見通しとのことです。

執行を中止した各事業は本当に必要ないものなのでしょうか。どのような根拠により中止の判断に至ったのでしょうか。事業を実施しないことによりどのような問題が残されるのでしょうか。また、その問題への対応をどのように行うのでしょうか。中止により奈良県の財政負担はいくら軽減され、他事業に当てることができるのでしょうか。(例えば、今年度削減分の73.5億円のうち奈良県負担額は35.7億円です。また、大規模広域防災拠点については国が

事業費の7割を負担することとなります。)

このような疑問に対する答えがないままに事業の中止を受入れることはできません。

執行を取りやめるとされた各事業は、いずれも選挙前の3月に議会の審議を経て予算執行が認められたものばかりです。選挙を経て知事が代わり、政策の方針が変わったからと、議会の審査を経ずに簡単に予算執行を停止してしまっているのでしょうか。

本来ならば減額補正予算を議会に諮り、議会の熟議を経て判断するべきではないでしょうか。

このような考えのもと、我々は6月以降の定例議会に臨んでまいりました。

今後とも我々の取組みも含め、奈良県政の動きを注視して頂きますようよろしくお願いいたします。

奈良県の防災体制は大丈夫か？

五條市に計画されていた大規模防災拠点の整備事業は、南海トラフ地震等の大規模災害に備えて、奈良県中南部だけでなく、紀伊半島全体の防災体制の強化を目的としたものです。

山下知事は既存の広域防災拠点や学校等の地域の施設、さらには県外の空港を活用することにより、大規模災害への対応が可能との判断により事業を中止しました。

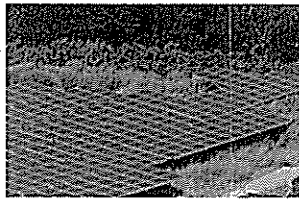
国が平成26年3月に策定した「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」では、都道府県が自衛隊等の集結拠点、SCUを有する医療拠点、物資の輸送拠点となる広域防災拠点を確保することとなっています。奈良県の広域防災拠点は9箇所あるものの、各拠点施設の機能が十分なものが疑問があります。

1月1日に起こった能登半島地震の被災状況を踏まえれば、現状のままでは奈良県の防災体制は不十分であり、特に県南部の防災機能の強化に向けた新たな広域防災拠点の整備が必要であると考えます。そこで、早急に県の防災体制を検証し、不足する機能や施設を明らかにし、現行の広域防災拠点の整備計画を必要に応じて見直するとともに、奈良県地域防災計画に位置づけつつブラッシュアップするよう求めてまいります。

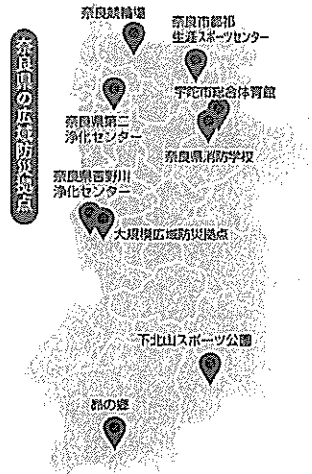
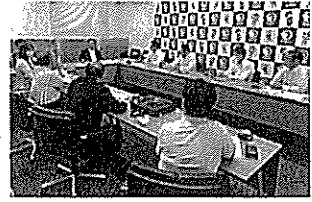
1月24日に突如、事業計画区域内にメガソーラーの設置が発表され、用地確保に協力した地元からは憤りの声が上がっています。



▲会派のメンバーで現地視察を行いました。



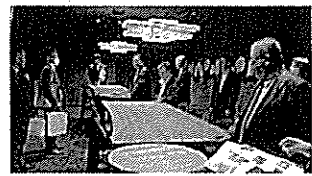
▲メガソーラー ※イメージです



国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設は確保できるのか？

令和13年に奈良県において国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催されます。当大会開催に向けて現在、橿原市での陸上競技場、アリーナの建設、田原本町での球技場の建設、川西町でのテニスコートの建設などが計画されましたが、山下知事はこれらの事業を中止。基本的には新たな施設は整備せず、既存施設の改修により対応する、対応できない部分は他府県に協力を求めるという方針を打ち出されました。しかし、県内のスポーツ施設については、前回の国民体育祭(わかくさ国体)に向けて建設された施設

が多く、老朽化が進んでいるとともに、バリアフリー化ができていない、冷暖房設備がないなど時代ニーズに合わない施設も多いのが現状です。国民スポーツ大会をスポーツ振興の契機とすることが重要であり、特に大会開催に合わせてスポーツ施設の更新・整備を行い、スポーツ環境を質・量ともに向上することが期待される場所です。我々は引き続き、将来のアスリートのための投資を惜しまないという姿勢で、令和13年までに奈良県のスポーツ環境をレベルアップすることを求めてまいります。



▲常任委員会で令和6年第1回国スポ大会で使用されるSAGAアリーナ(佐賀県)の視察を行いました。

大和平野中央田園都市構想も中止！取得済みの事業用地をどうする？



▲会派で大和平野中央田園都市構想の現地視察を行いました。

大和平野中央田園都市構想は、三宅町、川西町、田原本町の3町において、産業力強化、雇用創出、健康増進などを目的とした、工科大学の建設、スポーツ施設の建設などを含む構想です。これまで有識者の意見を取入れながら、地元と連携・協力して議論を積み上げて構想を取りまとめるとともに、用地取得を進めてきました。山下知事は、新たな大学の設置事業、及びスポーツ施設の建設事業を中止しました。いずれも構想の中心となる事業であり、3町の今後のまちづくりに大きな影響を与えることとなります。

知事が代わると政策の方向性が変わることは否定しませんが、市町村と連携して進める場合、選挙の都度、抜本的な方針変更があるようでは、長期的な視点に立ったまちづくりはできません。

今般、田原本町内の用地に自動車免許センターを移転する方向性が示されたところですが、今後とも、三宅町、川西町の取得済みの用地について、協力された地権者の想いも含め、地元の意見を十分に伺いながら、県の取組を質し、より良い事業を提案してまいります。